

国内における食料供給力の強化 ～食料自給率向上に向けた取組を総合的に支援～

水田等有効活用自給力強化向上総合対策 総額 2,889億円

水田等有効活用自給力強化向上対策 2,190億円

水田等有効活用促進対策 494億円

ポイント

- 食料自給力・自給率向上に資する作物の生産拡大を後押し！
- 生産調整の拡大に円滑に対応！
- 米粉・飼料用米等による水稲での生産調整の対応が可能！

- 転作の拡大など、新たに自給力・自給率向上戦略作物（大豆、麦、飼料作物、米粉・飼料用米等）を作付拡大した場合、新規に助成金を交付

【水田等有効活用促進交付金 40,419百万円】

【生産条件不利補正交付金(成績払)のうち生産拡大分<特会> 1,146百万円】

【水田等有効活用促進指導費交付金 784百万円】

- ・ 転作の拡大、調整水田等不作付地への作付拡大に対して助成（配分総額の範囲内で地域で単価調整可）
 - 大豆、麦、飼料作物 : 3.5万円/10a
 （大豆については単収向上に資する数量的要素を加味）
 <単収3俵以上の場合3千円/俵を加算>
 - 米粉・飼料用米等 : 5.5万円/10a
 （うち0.5万円/10aはコスト削減等の取組に対する加算）
 （水田裏作、畑不作付地への作付拡大は1.5万円/10a(助成期間：3年、1年)）
- ・ (水田・畑作経営所得安定対策の対象者)
 上記に加え、大豆、麦には経営所得安定対策相当額を助成予定
 (参考) 経営所得安定対策助成水準
 固定払 大豆:2.0万円/10a、小麦:2.7万円/10a (助成平均水準)
 成績払 大豆:3,168円/60kg(1等)、小麦:2,110円/60kg(1等Aランク)

- 生産拡大に伴う乾燥調製施設の整備等に対して支援

【強い農業づくり交付金のうち食料自給率向上対策分 3,000百万円】

【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(新規需要米生産製造連携関連施設整備事業) 4,030百万円】

産地確立交付金 1,466億円^{【所要額】}

ポイント

- 既存産地の取組への支援を継続するとともに、自給力・自給率向上の効果が高まるよう見直し！

- 産地づくり交付金を見直し、既存産地の創意工夫を活かした取組を継続的に支援するため、地域が単価を設定する仕組みを維持しつつ、自給力・自給率向上に向けた効果が一層高まるよう改善

- ・ 調整水田等不作付地を助成対象から除外する等、自給力・自給率向上の観点から使途を重点化

- ・ 他の地域協議会に比べ著しく高い助成単価は是正

耕作放棄地等再生利用緊急対策 230億円

ポイント

- 耕作放棄地等の再生・利用のための総合的・包括的支援！

- 耕作放棄地の再生・利用のための活動支援

【耕作放棄地再生利用緊急対策交付金 20,650百万円】

- 再生利用活動（貸借等により耕作放棄地を再生・利用する活動）
 - ・ 障害物除去、深耕、整地等
 荒廃の程度に応じ3又は5万円/10a（取組初年度のみ）
 - ・ 土壌改良
 2.5万円/10a（最大2年間）
 - ・ 営農定着（水田等有効活用促進交付金の対象作物を除く。）
 2.5万円/10a（1年間）
- 施設等補完整備（用排水施設、鳥獣被害防止施設、直売所・加工施設、市民農園等）

- 農地有効利用等に向けた簡易整備に対する支援

【農地有効利用支援補完整備事業 2,350百万円】

その他関連対策 699億円

◇飼料自給率向上対策 144億円

水田の簡易な基盤の整備、飼料生産のための機械・施設の整備、飼料作付面積に応じた支援、エコフィードの生産拡大に向けた支援等を実施

【国産粗飼料増産対策事業 2,346百万円】

【酪農飼料基盤拡大推進事業 1,446百万円】

【地域資源活用型エコフィード増産推進事業 250百万円】

【耕畜連携水田活用対策事業 5,404百万円】

◇国産野菜・果実等の利用拡大対策 56億円

多様なニーズに応える安定的なサプライチェーンの構築や、食品製造事業者等が国産原材料の安定調達を図る上で必要な取組を支援

【国産原材料供給力強化対策 5,564百万円】

◇米粉利用拡大を図る技術開発、多収性稲種子の安定供給 1億円

米粉の品質特性の解明等基盤技術の開発を行うとともに、米粉・飼料用米等の低コスト生産に必要な多収性稲種子の安定供給を図る取組を支援

【低コストで質の良い加工・業務用農産物の安定供給技術の開発

(米粉利用を加速化する基盤技術の開発) 67百万円】

【多収性稲種子の安定供給支援事業 58百万円】

◇食料自給率向上、食品廃棄物の発生抑制等に向けた情報発信 45億円

国産食料品等の購入へポイントを付与するモデル的な取組や、フードバンク活動の実態把握等を通じ、戦略的な情報発信を実施

【食料自給率戦略広報推進事業 1,700百万円】

【国産食料品等ポイント活動モデル実証事業 80百万円】

【食品産業表示推進事業 16百万円】

【食品廃棄物発生抑制推進事業 48百万円】

【フードバンク活動実態調査事業 27百万円】

【「つつぽん」食育推進事業 2,602百万円】

◇面的集積・水田汎用化関連基盤整備 453億円

担い手への面的集積を図るための基盤整備や、戦略作物の作付けを可能とする水田の汎用化を推進

【経営体育成基盤整備事業(一般型)のうち農業経営高度化支援タイプ 2,000百万円】

【経営体育成基盤整備事業(農地集積加速化型) 19,111百万円】

【国営農地再編整備事業 12,918百万円】

【地域水田農業支援排水対策特別事業 2,010百万円】

【畜産担い手育成総合整備事業 9,271百万円】